

ニュース・トピックス

2024

2023

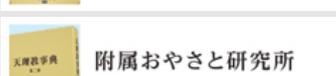
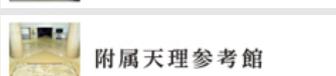
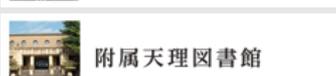
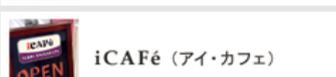
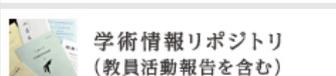
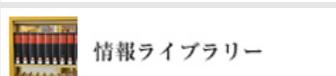
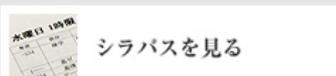
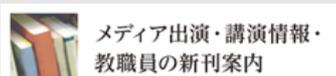
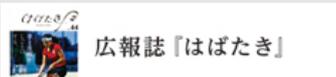
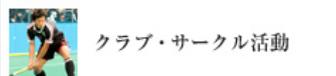
2022

2021

2020

2019

2018



2022年05月12日 【地域連携】

株式会社大一電化社と産学連携協力推進協定を締結



天理大学（永尾教昭学長）は、株式会社大一電化社（上田隆代表取締役）と5月3日に産学連携の協力推進に関わる協定を締結しました。本協定は地域社会の発展に貢献することを目的としていることから、大型連休で賑わう「なら歴史芸術文化村」にて締結式を執り行うこととなりました。

締結に至った背景として、これまで人間学部人間関係学科生涯教育専攻が取り組む「まちづくり」としてのカフェビジネスに対して、大一電化社からアドバイスを受けるとともに、学生のインターンシップとして、カフェ経営のノウハウを指導、また2019年からは学内カフェのオープンを目指す学生有志団体「天理大学やまのベカフェクラブ」がコーヒー抽出技術の実践指導を受けるなど、同社との連携を深めてきました。

締結式では、2021年度に「天理大学やまのベカフェクラブ」が大一電化社の協力のもと開発した新商品「天理大学オリジナルブレンドコーヒー」の紹介と試飲も行われました。

協定書への署名を終えた永尾学長は、「天理市内の事業社との連携協定締結は今回が初めてで、非常に嬉しく思う。天理大学と地域の間には壁がなく、街全体がキャンパスだと考えている。若い力で地域の発展に寄与していきたい」と述べました。

続いて挨拶に立った上田隆代表取締役は「国内外の大会で記録を保持する当社のバリスタから直接コーヒー抽出を学び、キッチンカーで販売も実践できる。ホスピタリティと経営ノウハウを習得した学生が学内や地域にカフェを開くことができれば、地域活性化にもつながるのではないかと、協定締結による地域活性化へ期待を寄せました。

また並河健天理市長も来賓として駆けつけ「将来的に学生とともにコーヒー豆を栽培し、天理市から世界へ広がっていく可能性もある。様々なプロジェクトを通して、学生が自らの可能性を切り拓いていくことを楽しみにしている」と締結式に華を添える祝辞を述べました。



天理大学

は公益財団法人 大学基準協会の
大学基準に適合していると
認定されています

天理大学の自己点検・評価活動 >

学校法人天理大学 寄付のご案内

天理大学へ寄付をお考えの皆様へ >



※天理大学オリジナルブレンドコーヒーは、株式会社大一電化社のホームページで販売されることとなりました。

> [株式会社大一電化社ホームページ](#) (天理大学コーヒー 200g | やまのべ焙煎所)

● 関連リンク

- > [株式会社大一電化社ホームページ](#)
- > [天理大学 地域連携](#)
- > [人間関係学科 生涯教育専攻](#)
- > [学長室ニュース](#)



→ 教育情報の公表

→ お問い合わせ

→ 資料請求



天理大学
TENRI UNIVERSITY



天理大学は
公益財団法人 大学基準協会の
大学基準に適合していると
認定されています

天理大学の
[自己点検・評価活動](#) >

杉之内キャンパス

→ 受験生の方へ

→ 在学生の方へ

→ 保護者の方へ

→ 卒業生の方へ

→ 外国人留学生の方へ

→ 高校教職員の方へ

→ 企業・一般の方へ

— 人間学部

— 天理大学について

— まほろば募金

— 文学部

— 入試情報

— 学校法人天理大学

— 国際学部

— 教育・研究

— 自己点検・評価活動